

CLV50を使用して

星ヶ丘厚生年金病院 呼吸器外科

垣内 成泰

現在当病院にて本CLV50を含む7台の長期人工呼吸器を使用している。CLV50は数ある外国製品の中で日本製としては600余台の納入実績を持つ長期人工呼吸器であり、日本の病院事情に合った長期人工呼吸器であることがその理由と思われる。今回CLV50に関しての臨床医の立場から評価を行いここに述べる。

利点

- ①* 長期人工呼吸に必要なメカニズムを備えている。
- ②* 取扱い易い。
- ③ 安価である。
- ④ メンテナンスが楽である。
- ⑤ 圧縮空気の配管がなくても使用可。
- ⑥ コンプレッサーの作動音が極めて静かでICUで使用した場合、他の患者の迷惑をかけることが少ない。

*①ASSIST・CMV・PEEP・SIMV・PEEP/CPAP・Sigh等の長期人工呼吸に必要な機能を備えている。

*②i) スイッチ・オンで標準設定（一回換気量500ml、呼吸回数12/分）で作動、緊急時に対応し易い。

ii) 調節呼吸時、換気量を変化させてピークフローをマイコン制御でI/E比を一定に保つ。

iii) ネブライザーがスイッチで簡単にできる。

欠点

- ① O₂の濃度設定はダイヤル式が望ましい。（設定時にやや時間がかかる）
- ② 吸気応答がやや遅い。ただし意識下で使用する際、コンスタントフロー方式のSIMVで対処できる。

寸評

呼吸回路、加湿器など付属品に若干の改良が望

まれるが、概ね今まで多数の患者に使用し、特にトラブルがない。肺切後などの術後、呼吸不全の患者（肺のコンプライアンスが著しく低下した患者でない限り）に使用しても十分対処できるベンチレーターと思われる。尚、私見として完全なリーク状態は下限圧アラームにて検知できるが、少量のリークに関するアラームとして換気量モニタが装備されればより理想的な長期人工呼吸器になるのではと思う。当院でも、サーボ900Bを備えているが使用する頻度は著しく少なくなった。

aika

Ventilator CLV50

アイカ ラングベンチレータ CLV50



**ムダを省いて
スリムに充実しました。**

●使いやすく目立たず、しかも静かです。

コンプレッサーを内蔵しているので、
空気配管のない病棟でも使用可能です。

●スリムで場所をとりません。

幅600mm、奥行き738mm、高さ1145mmの
コンパクトサイズは、病室でも邪魔になりません。

●簡単操作です。

セットはシートスイッチを押すだけ。とても簡単です。
一回換気量、呼吸数などは、わかりやすく
デジタル表示されます。

株式会社 **アイカ**

●松戸本社 〒271 千葉県松戸市上本郷88
電話0473(61)3600(代表) FAX 0473(61)3642

●東京営業所 03(813)4781

●札幌営業所 011(757)3722

●仙台営業所 022(275)4250

●名古屋営業所 052(721)2271

●大阪営業所 06(320)6191

●福岡営業所 092(473)8707